

Shell Omala S4 GX

シェル オマラ S4 GX

- ・ロングライフ
- ・幅広い温度域に対応
- ・省エネルギー
- ・グローバルスタンダード
- ・合成油

シェル オマラ S4 GX は、極圧添加剤をはじめ酸化防止剤、防錆剤、消泡剤などの添加剤をバランスよく配合した合成系工業用極圧ギヤ油です。鉱油系ギヤ油と比較し、摩擦特性、潤滑性に優れているため、省電力や抑温効果が期待できます。さらに、高荷重や衝撃荷重の加わる過酷な条件で優れた耐マイクロピッチング性能を示します。

製品性能と特徴

・ メンテナンスコスト低減 - ロングライフ

シェル オマラ S4 GX は、合成油基油と最適な添加剤配合により、高温の運転条件においてもスラッジの生成を抑制し、ギヤを長期間安定して稼働できます。

ü メンテナンス期間の延長

シェル オマラ S4 GX は長寿命を必要とする場所や、風力発電設備のようなアクセス頻度の少ない場所での仕様に適し、多くのギヤメーカーから推奨されています。メンテナンス期間の延長により、メンテナンスコスト・廃油処理コストを低減することが期待できます。

・ ギヤ寿命の延長

シェル オマラ S4 GX は、ギヤに高荷重、衝撃荷重が加わるような過酷な運転条件でも優れた潤滑性を示し、マイクロピッチングの発生を抑制します。

ü 低温時の機器への負担が減少

シェル オマラ S4 GX は、粘度指数の高い合成油を基油に使用しているため、低温時に機械を始動させる場合も、粘性抵抗が少なくスムーズな起動に貢献します。

ü 消泡性に優れている

特殊な消泡剤を添加しているため、油浴潤滑や循環給油での攪拌によって生じる激しい泡立ちを防止し、機械の破損を防止します。

ü 錆や腐食の発生を防止

シェル オマラ S4 GX には、防錆・防食に効果がある添加剤を配合していますので、金属面を保護膜で素早く被うことで錆や腐食からギヤを守ります。

・ 優れた省エネルギー性能

シェル オマラ S4 GX は、鉱油系ギヤ油と比べ、低い摩擦特性を有しているため、ギヤボックスの機械効率を向上させ、省エネルギーが期待できます。

・ 水分離性に優れている

シェル オマラ S4 GX は、水が混入してもセツリング又は遠心分離などで容易に水を分離できます。

・ 適合規格

- ・David Brown S1.53.106
- ・ISO 12925-1 Type CKD
- ・Approved for wind turbine gearboxes by: Gamesa, Dongfang Wind Turbines, Dalian Heavy Industries and Sinovel
- ・ANSI/AGMA 9005-E02 (EP)
- ・US Steel 224,
- ・DIN 51517-3 (CLP), except ISO 1000

シェル オマラ S4 GX代表性状*								
油種	項目	密度 (15) g/cm ³	引火点 (開放式)	流動点	色	動粘度 mm ² /s		粘度 指数
						@40	@100	
シェル オマラ S4 GX 150		0.871	242	- 50.0	L1.5	150	21.3	167
シェル オマラ S4 GX 220		0.874	246	- 50.0	L1.5	220	28.6	168

*代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変更される場合があります。(2016-01)

シェル オマラ S4 GX の販売荷姿 : 20L ペール缶

使用上の留意点

- ・機械および潤滑油を長持ちさせるため、新油をタンクに張り込む前に必ず装置のフラッシングを行ない、内部及び潤滑箇所を清浄にするとともに、使用中も異物が混入しないように機器のメンテナンスに充分留意してください。
- ・また、他銘柄との混合使用は油の性能低下をきたすことが考えられますのでできるだけ避け、止むを得ない場合は、時期をみて早めに一度全量交換することをおすすめします。
- ・ご使用にあたっては、事前に安全データシート(SDS)をご覧ください。
- ・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけでなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合もありますので、製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルプカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

本資料は、事業者様向けに作成されたものです。



取扱上の注意 下記の注意事項に従ってお取り扱いください。

取り扱い上の注意	
【安全対策】	<ul style="list-style-type: none"> ・使用前にカタログ、SDSを入手し、全ての安全情報を読み理解するまで取り扱わないこと。 ・取り扱う際は保護具を使用すること。
【応急措置】	<ul style="list-style-type: none"> ・飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。 ・無理に吐かせないこと。 ・飲み込むと下痢・嘔吐を起こすことがあります。 ・目に入ると炎症を起こすことがあります。目に入った場合は、清浄な水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受けること。 ・皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。皮膚に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗うこと。
【保管】	<ul style="list-style-type: none"> ・直射日光を避け、換気の良い場所に保管すること。 ・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管すること。
【廃棄】	<ul style="list-style-type: none"> ・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。具体的には、都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 ・不明な場合は購入先に相談の上処理すること。

Ver.1. 2017.11.1